

事務事業マネジメントシート (20年度実績と21年度計画)

21年度予算編成後 平成 21 年 3 月 20 日 作成  
 20年度決算把握後 平成 21 年 6 月 20 日 作成

事務事業名	合志市民まつり運営事務事業			<input checked="" type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	4	みんな元気であふれるまちづくり	所属部	産業振興部	課長名 米澤 俊一
	施策	14	市民参画によるまちづくりの推進	所属課	商工振興課	担当者名 中村 公彦
	基本事業	42	地域づくり(まちづくり)活動機会の確保	所属班	商工・企業誘致班	(内線) 1251
法令根拠						
予算科目	会計 1	款 7	項 1	目 2	事業連番 11283	<input type="checkbox"/> 20年度で終了 <input type="checkbox"/> 21年度から開始
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)					
成果優先度評価結果	8					
コスト削減優先度評価結果	11					
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)						
【事業の内容】 合志市民まつり実行委員会へ補助金を支出し、祭りの計画から実施、実績報告まで自主的な活動の支援を図る。 【業務の流れ】 ・実行委員会運営 ・各種説明会(出店・フリーマーケット・踊りコンテスト)の開催 ・出演者の出動依頼や打合せ ・市民まつり開催の準備・実施 【主な予算費目】 時間外勤務手当						

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動)  
 20年度実績(20年度に行った主な活動)(DO)  
 祭り実行委員会事務局として、合志市民祭りの企画から運営の事務を執行した。  
 約19,000人の市民等の参加があった。

21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN)  
 平成20年度と同じ

⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位)	ア:祭り運営事務の執行時間	H
⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位)	ア:人口	人
⑦成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位)	ア:市民祭りへの参加者数	人
	イ:市民祭りへの参加団体数	人
⑧上位成果指標(上位目的の達成度を表す指標)=④の指標 (単位)	ア:まちづくりに参加できる機会数	回
	イ:自主的にまちづくり活動に参画している人数	人

(2) 総事業費・指標等の推移

投入量	単位	18年度	19年度	20年度	20年度	21年度	22年度	23年度	全体計画	
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	(目標)	(予定)		～ 年度
事業費	国庫支出金	千円							総 ト ー タ ル コ ス ト	
	都道府県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	繰入金	千円								
	一般財源	千円		23	184	168	305	300		300
	(A)事業費計	千円	0	23	184	168	305	300		300
人件費	うち指定経費	千円							)	
	うち時間外、特殊勤務手当	千円		23						
	正規職員従事人数	人	3	8	5	58	6	6		6
	延べ業務時間	時間	210	1,772	1,680	2,082	1,800	1,800	1,800	
	(B)人件費計	千円	834	7,053	6,686	8,286	7,164	7,164	7,164	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	834	7,076	6,870	8,454	7,469	7,464	7,464	
活動指標	ア:回		210	1750	1680	1500	1800	1800	1800	
対象指標	ア:人			53000	54000	54000	54500	55000	55000	
成果指標	ア:人			18000	18000	19000	20000	20000	20000	
上位成果指標	ア:回								22年度	

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?  
 合志町では産業祭・夏祭り、西合志町ではよかとこ弁天祭りの開催があった。合併した平成18年度に合併記念祭を農業公園で開催し、翌平成19年度から、合志市民まつりとして開催している。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?  
 合併前は合志町では産業祭・夏祭り、西合志町ではよかとこ弁天祭りが行われていた。  
 合併して3回まつりを実施したが、市民まつりとして定着させるためには、合志市らしいまつりの在り方について更に議論する必要がある。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?  
 まつり実行委員会、旧町時代のまつりをそれぞれ実施していくべきとの意見があった。  
 まつり実行委員会、合併したのだから統一した祭りにするべきだとの意見があった。  
 まつり実行委員会、伝統的なものではなく合志市ならでの新たな祭り開催が必要だとの意見があった。

事務事業名	合志市民まつり運営事務事業	所属部	産業振興部	所属課	商工振興課
-------	---------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部(SEE) \*原則は20年度の後評価、ただし複数年度事業は20年度における途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 合志市民まつり実行委員会による祭りの実施は、市民が祭りの計画に参画できる場や機会を確保ことに結びつく。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 合志市民祭りはすべての市民を対象にしており、市が実行委員会の運営支援をすることは妥当だが、市民協働の観点から将来的には運営主体は民間団体へ移譲することが必要。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 対象・意図とも現状で適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 市民まつりの企画運営により多くの市民の意見を取り入れること等により、更に参加者を増やすことは可能である。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ 21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 合志市民祭りを休・廃止することは、市民が一堂に会し、交流する場をなくすことになる。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段、事務事業) 文化祭、福祉まつり、子どもフェスティバルなど <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 他の市民向けイベントを統合した祭りの展開も考えられる。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ まつりの開催場所や内容を市民手づくりにするなどで、イベント会社への委託料等を減らすことができる。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ まつりの事業主体を市民団体等へ移すことができれば人件費は大幅に削減できる。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 合志市民まつりは全市民が対象であるので公平・公正である。

3 評価結果の総括(SEE)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性では、企画運営に多くの市民の意見を取り入れること等により、成果向上が見込める。また、他の市民向けイベントを統合した祭りの展開も考えられる。 ③効率性で、事業費は、できるだけ市民手づくりにシタレント等と呼ばないことで、委託料減らすことができる。人件費は、できるだけ市民手づくりにして市が直接関わる部分を減らせば、削減余地がある。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) まつりの企画運営により多くの市民の意見を入れることなどにより、より市民手づくりのまつりにすることで、有効性・効率性の向上を目指す。 合志市民まつり実行委員会助成事業と統合し、「市民まつり実施事業」とすることができる。	(2) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上	○			維持					低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上	○																							
	維持																								
	低下																								
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 会場は、市の中央に立地することや多くの駐車場があることで県農業公園を使用しているが、会場がとても広いのでテント等が多く張れる代わりにリース代が高つくことや、催し物等の配置が拡散しまつり会場の一体感の醸成が難しいなどの課題がある。 合志市民まつり実行委員会助成事業と統合し、「市民まつり実施事業」とすることができる。																									

5 事務事業貢献度評価結果(施策の統括課長の総括)

(1) 目的の直結度	2	( 直結度高い 1~3 直結度中 4~6 直結度低い 7~9 )
(2) 貢献度	5	( 貢献度高い 1~3 貢献度中 4~9 貢献度低い 10~12 )